

変えよう! 奨学金

返済型 給付型 奨学金

学費と奨学金返済の 負担軽減を!

若者の学びと成長を 社会全体で支えよう!



賛同
募集中



給付型奨学金の創設等を求める署名は303万筆を超え、政府も検討に向けて動き出しました。少しでもいい内容で実現できるよう、みんなで声をあげ、奨学金制度を変えていきましょう!

- 1 貸与から給付へ** ~本来の奨学金に~
速やかに大学生を対象とした給付型奨学金を創設し、将来に向けて拡充しよう!
- 2 有利子から無利子へ**
有利子から無利子への流れを加速し、無利子奨学金を大幅に拡充しよう!

- 3 学費を含めた教育費負担の軽減**
大学等の学費の引き下げや授業料減免の拡充を!
- 4 当事者の声を反映したよりよい制度へ**
奨学金の制度設計や運営への当事者・利用者の参画、情報公開の徹底

あなたの声を聞かせてください!

奨学金の利用者(学生)、返済者、お子さんが奨学金を利用されている方など、奨学金について感じていること、困っていること、制度改善への要望などを、お聞かせください。

【奨学金に関するアンケート調査】
記入意見より

- 出産・子育て中で仕事をしていたため返還が滞り大変だった。 29歳女性・非正規(奨学金利用者)
- 有利子である理由がわからない。公的機関なら無利子で貸すのが存在意義では? 21歳男性・正規(奨学金利用者)
- 日本育英会のイメージしかなかったのが、現実を知るにつれ、社会的なものとして促えていかないと、貧困・格差をさらに助長していくのではと危惧する。 58歳男性・正規(奨学金利用者)
- 自分に奨学金という借金がある以上、結婚できない。(配偶者に借金を背負わせることになるので...) 26歳女性・正規
- 借りた時は働いて返済できる予定だったが、現実にはシングルマザーで幼児をかかえ、正職員の道は少なく少ない収入で将来が不安。 25歳女性・非正規

差し支えなければお書きください。.....

都道府県: _____ 年齢: _____ 歳 性別: 男・女 職業: _____ (正規・非正規)

あなたのご意見をホームページなどで公表してよろしいでしょうか YES NO

FAXでお送りください
FAX : 03-3259-1286

ホームページでも受け付けています

労働者福祉中央協議会 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8 中北ビル5階 TEL:03-3259-1287

中央労福協 検索
http://www.rofuku.net



連合も奨学金制度の改善・拡充の運動に参画しています!

日本労働組合総連合会(連合) 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11 TEL:03-5295-0510(企画局) http://www.jtuc-rengo.or.jp/

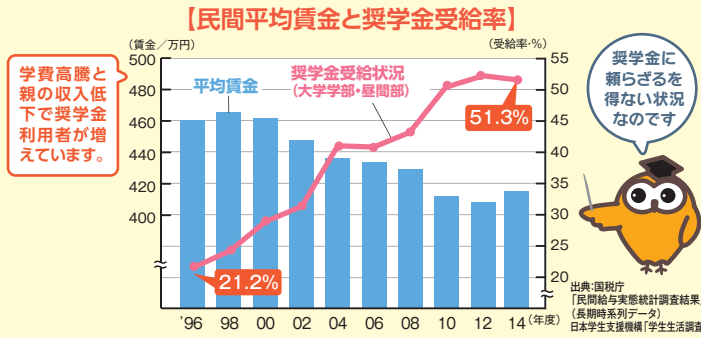
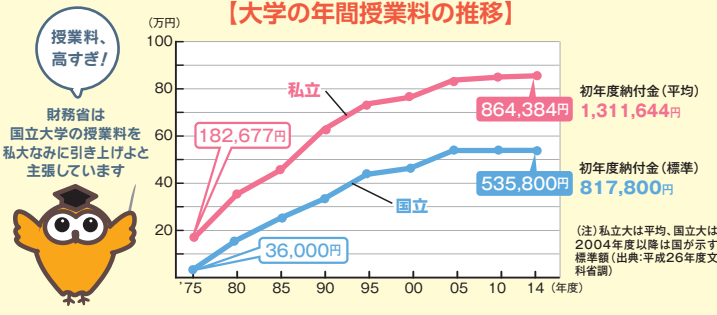
本当にこれでいいの？ 日本の奨学金

大学の学費の高騰と家計収入の減少により、奨学金に頼らなければ大学に進学できない学生が半数を超えるようになりました。卒業しても、不安定な雇用で十分な収入が得られず、奨学金を「返したくても返せない」人たちも増加しています。社会人としてのスタートラインから数百万の借金を背負うのは、大変な重荷です。進学を諦めたり、返済が負担になって結婚や出産をためらわせる要因ともなっています。これは、本人だけでなく、社会にとっても大きな損失です。貧困の連鎖を絶ち、教育の機会均等を実現するとともに、少子化・人口減に歯止めをかけて持続可能な社会にするためにも、奨学金問題の早急な改善が必要です。

可能性を広げるはずの奨学金なのに…

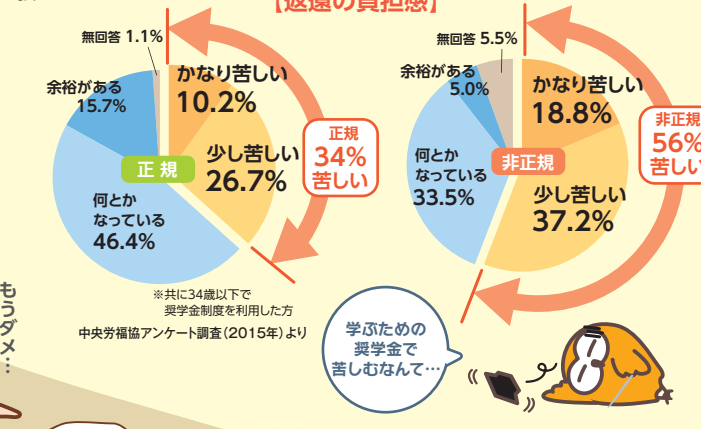


奨学金に頼らなければ進学できない



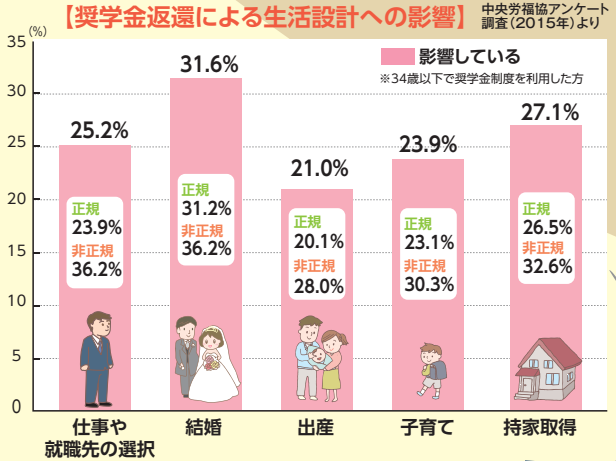
借金を背負って社会へ — 苦しい奨学金の返済

返還が「苦しい」とする人は全体で4割弱、非正規労働者では56%と半数を超えています。また年収300万円未満では5割前後、借入額500万円以上では6割の人が「苦しい」と回答しています。低賃金・不安定雇用が続く現在の社会では、苦しい返済を強いられます。



返済が結婚や出産などにも影響

20~30代前半では、奨学金返済が生活設計に影響しているとの回答が、いずれも2~3割に達しています。若い世代ほど影響度が高く、将来への見通しが立ちにくくなっています。



個人の努力だけでは、もう限界。